

特別会計の概要

特別会計(12会計)の決算額を合計すると、歳入が354億6,415万円で、前年度と比べて32億4,431万円(10.07%)の増加となり、歳出が349億9,242万円で前年度と比べて32億6,838万円(10.30%)の増加となりました。

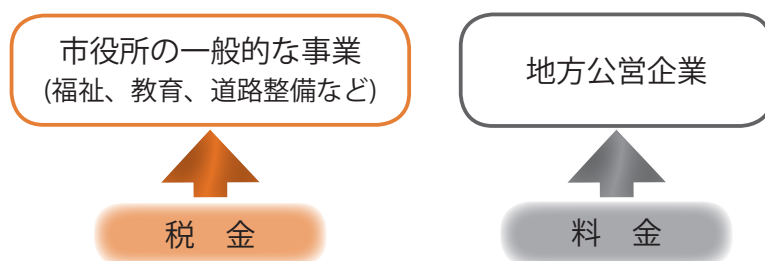
歳出決算の主な増減は、国民健康保険(事業勘定)が31億7,000万円、介護保険(保険事業勘定)が約6億1,500万円、農業集落排水事業が約1億100万円の増加、古河駅東部土地区画整理事業が約3億1,100万円、公共下水道事業が約2億1,800万円、片田南西部土地区画整理事業が約9,900万円の減少となりました。

区分	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険(事業勘定)	193億6,062万円	192億9,543万円	6,519万円
国民健康保険(直診勘定)	5,843万円	5,458万円	385万円
古河福祉の森診療所	1億6,637万円	1億5,210万円	1,427万円
後期高齢者医療	11億2,013万円	11億1,605万円	408万円
介護保険(保険事業勘定)	91億4,618万円	89億9,332万円	1億5,286万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	5,296万円	5,117万円	179万円
公共下水道事業	38億3,018万円	36億9,059万円	1億3,959万円
農業集落排水事業	7億4,369万円	7億1,678万円	2,691万円
ゴルフ場事業	1億3,117万円	1億2,541万円	576万円
古河駅東部土地区画整理事業	5億922万円	4億8,428万円	2,494万円
片田南西部土地区画整理事業	1億4,910万円	1億1,661万円	3,249万円
公共用地先行取得	1億9,610万円	1億9,610万円	—
合計	354億6,415万円	349億9,242万円	4億7,173万円

水道事業会計の概要

水道事業は法律において「地方公営企業」と位置付けされており、事業に必要な経費は、原則としてお客さまからいただく水道料金などの収入でまかなう「独立採算の原則」に基づき運営されています。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511



●主要事業

- 思川浄水場…ろ過池ろ材入替工事
- 古河浄水場…ろ過池ろ材入替工事
- 配水管整備…未普及地域への拡張工事
- 石綿セメント管の布設替工事

●業務概要

給水人口	13万8,092人
普及率	93.9%
年間総給水量	1,613万8,151m ³
1日最大給水量	4万7,851m ³

※古河市給水区域に野木町大字野木、大字野渡が含まれています。

●決算

水道水をつくるための予算 (消費税等抜)	
収益的収入	24億6,928万円
収益的支出	20億5,185万円
(収支差額)	4億1,743万円
水道施設を整備するための予算 (消費税等込)	
資本的収入	5,369万円
資本的支出	9億3,731万円
(収支差額)	△8億8,362万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。